

関西日中平和友好会新年会開催 事務局

新年会は、1月23日今冬最強寒波の中、新阪急ホテル紫の間に85名の御出席を賜りました。受付では村田学長講演会PR、書籍、DVDや出演者のCD販売を行い、更にホテル側と綿密な打合せを基に、男(東達也理事)女(李曉敏)2名の司会の基に進行されました。

着席後オープニングは、宋茜氏(歌の親善大使ソプラノ歌手)の格調高いミニコンサート、見本会長挨拶、中国総領事館周明輝領事の祝辞、大阪華僑総会劉中耀会長の乾杯の音頭で懇親会がスタートし、今回女性参加者が25%を占め、非常に華やかな雰囲気がありました。

懇親会では、食事と共に名刺交換や情報交換が活発に行われ、更に途中に何歓さんの琵琶演奏や小沢真太郎一座の日本舞踊が披露され、新春の祝いを盛り上げて頂きました。

私達は、日中国家間の波風には左右されず、民間交流を広め個人の絆を深めることにより、日中友好の大河本流を作り出すことを目指しています。組織は小さくても、色々な団体と基本的な事が一致すれば手を組み一緒に汗を流すことで大きな流れが出来ると思っています。2月「歴史を活かし、明日の歩みに」の講演会は、その一環として企画しています。

途中事務局からのお知らせとして、当会HP中国語学習サイトでリンクしている甲南大学胡金定教授が、約30年間日本と中国の文化の比較研究を纏めたエッセーが「日本と中国の絆」(第三文明社)として出版されたことを紹介しました。約2000年に渡る交流の歴史が、皆様も良く知る人物を通して理解できると内容になっています。

最後に、清瀬副会長の閉会の挨拶後、出席者全員の記念撮影を行い、無事終了しました。



総領事館周明輝領事

劉中耀華僑総会会長

会場風景

